

ふくい街角景気速報

(平成26年12月分)

調査期間 平成26年12月5日～19日 (回答率：91%)

概況

景気の現状判断DIは44.0となり、前月に比べ2.2ポイント低下した。また、景気の先行き判断DIは43.7となり、前月と比べ1.7ポイント上昇した。

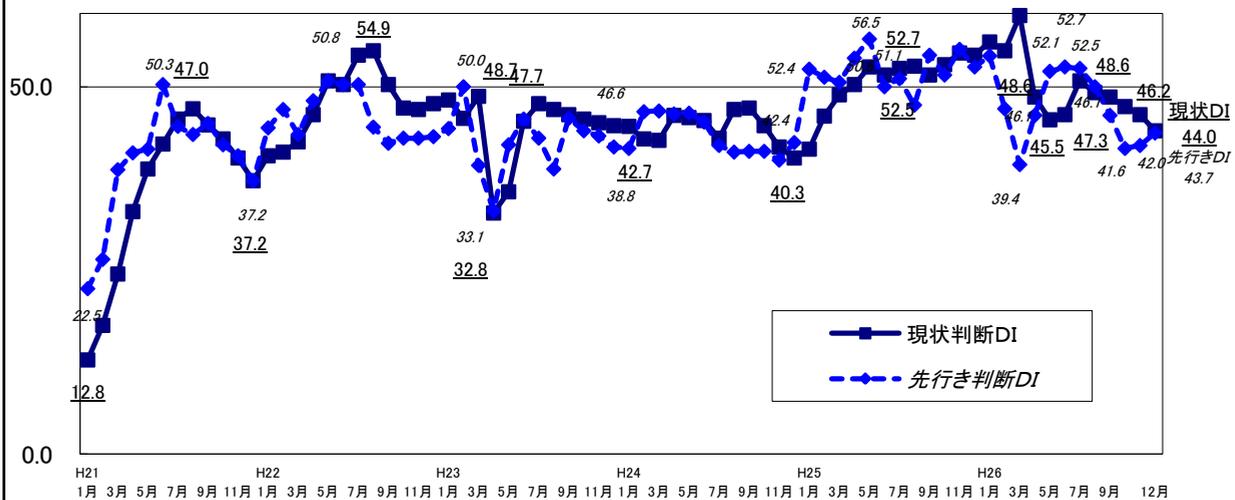
■景気の現状判断DI 44.0 (前月比 ▲2.2)

- 家計動向関連では、前月に比べ3.3ポイント低下した。
- 企業動向関連では、前月に比べ0.8ポイント上昇した。
- 雇用関連では、前月に比べ5.8ポイント低下した。
- (意見の主な内容)
- 受注量は増えているが、景気が良いという実感はない。(製造業関連)
- 売上は前年並みだが、燃料費、人件費は高止まりしている。(運輸業関連)

■景気の先行き判断DI 43.7 (前月比 +1.7)

- 家計動向関連では、前月に比べ1.7ポイント低下した。
- 企業動向関連では、前月に比べ7.1ポイント上昇した。
- 雇用関連は、前月と同水準だった。
- (意見の主な内容)
- 消費税増税の延期により消費意欲が戻ってくることを期待している。(小売業関連)
- 円安による原材料費の値上がりの影響を懸念している。(製造業関連)

ふくい街角景気速報 判断DIの推移



<目次>

調査の概要	1 P
1. 景気の現状判断DI	2 P
2. 景気の先行き判断DI	2 P
3. 判断理由	(1) 景気の現状判断の理由 3 P
	(2) 景気の先行き判断の理由 4 P
4. 参考	(1) 調査対象の構成 5 P
	(2) 調査票 6 P

調査の概要

1. 調査の目的

県内景気の動向や各業種の状況をより迅速に把握し、景気判断の基礎資料とする。

2. 調査の実施概要

(1) 調査の範囲

県内を福井地区、坂井地区、奥越地区、丹南地区、嶺南地区の5地区に分け、各地区で働くさまざまな業種の方、100名を調査客体とする。

地域別・分野別の客体数

地区	対象地域	調査客体数			
		合計	家計動向	企業動向	雇用情勢
福井	福井市	44	25	15	4
坂井	坂井市、あわら市	10	6	4	0
奥越	大野市、勝山市	10	5	3	2
丹南	鯖江市、越前市とその周辺部	17	5	9	3
嶺南	敦賀市、小浜市とその周辺部	19	10	5	4
	計	100	51	36	13

(2) 調査事項

- ① 3か月前と比べた景気の現状判断とその理由
- ② 2～3か月後の景気の先行き判断とその理由

(3) 調査期日等

毎月中旬～下旬に調査実施し、月末～翌月初旬に公表。

3. DI値の算出方法

5段階の判断にそれぞれ以下の点数を与え、これらに各判断の構成比(%)を乗じて、DI値を算出する。

評価	良くなっている	やや良くなっている	変わらない	やや悪くなっている	悪くなっている
点数	1	0.75	0.5	0.25	0

4. DI値について

DI値が50の場合は横ばいを示し、0に近づくほど悪化傾向、100に近づくほど好転傾向であることを示す。

0 ← 50 → 100
悪くなっている 変わらない 良くなっている

調査結果

1. 景気の現状判断DI

○県全体の現状判断DI

(DI)	年 月	H26 7	8	9	10	11	12	(前月差)
合計		50.8	49.2	48.6	47.3	46.2	44.0	▲2.2
家計動向関連		45.7	46.4	49.5	45.7	45.1	41.8	▲3.3
小売		50.0	46.9	50.8	47.6	45.2	40.8	▲4.4
飲食		31.3	56.3	41.7	37.5	41.7	37.5	▲4.2
サービス		39.6	41.7	47.7	43.8	45.8	45.8	+0.0
企業動向関連		54.8	49.1	42.7	45.3	43.0	43.8	+0.8
製造業		58.3	50.0	44.0	45.7	40.9	45.5	+4.6
非製造業		47.5	47.5	40.0	44.4	47.5	40.0	▲7.5
雇用関連		59.6	59.6	59.6	57.7	57.7	51.9	▲5.8

○回答別構成比

	年 月	H26 7	8	9	10	11	12	(前月差)
良くなっている		2.2%	1.1%	1.1%	0.0%	0.0%	0.0%	+0.0
やや良くなっている		30.8%	24.4%	22.2%	18.5%	19.8%	12.1%	▲7.7
変わらない		38.5%	45.6%	50.0%	53.3%	49.5%	54.9%	+5.4
やや悪くなっている		25.3%	27.8%	23.3%	27.2%	26.4%	29.7%	+3.3
悪くなっている		3.3%	1.1%	3.3%	1.1%	4.4%	3.3%	▲1.1

2. 景気の先行き判断DI

○県全体の先行き判断DI

(DI)	年 月	H26 7	8	9	10	11	12	(前月差)
合計		52.5	50.0	46.1	41.6	42.0	43.7	+1.7
家計動向関連		48.9	43.8	41.3	41.0	43.5	41.8	▲1.7
小売		50.0	42.2	43.0	41.1	42.7	41.7	▲1.0
飲食		31.3	37.5	33.3	43.8	50.0	31.3	▲18.7
サービス		52.1	50.0	38.6	39.6	43.8	45.8	+2.0
企業動向関連		58.1	59.5	51.6	41.4	36.7	43.8	+7.1
製造業		56.0	59.2	50.0	41.3	33.0	39.8	+6.8
非製造業		62.5	60.0	55.0	41.7	45.0	52.5	+7.5
雇用関連		51.9	51.9	50.0	44.2	50.0	50.0	+0.0

○回答別構成比

	年 月	H26 7	8	9	10	11	12	(前月差)
良くなる		2.2%	1.1%	0.0%	0.0%	0.0%	1.1%	+1.1
やや良くなる		28.6%	22.2%	15.6%	8.7%	14.3%	9.9%	▲4.4
変わらない		48.4%	55.6%	56.7%	53.3%	45.1%	53.8%	+8.7
やや悪くなる		18.7%	17.8%	24.4%	33.7%	35.2%	33.0%	▲2.2
悪くなる		2.2%	3.3%	3.3%	4.3%	5.5%	2.2%	▲3.3

3. 判断理由

(1) 景気の現状判断の理由

現状	分野	地区	業種	理由		
②やや良くなっている	家計 動向	丹南	百貨店、 ショッピング センター	売上額、客数ともに増加傾向にある。		
	企業 動向	福井	繊維	例年に比べ、受注量が多くなっている。		
		丹南	鉄鋼	安定した受注を確保できている。		
		嶺南	化学・プラス チック	受注量は増えているが、景気が良いという実感はない。		
	雇用	福井	ジョブカフェ 担当者	新規求人数が増えている。		
③変わらない	家計 動向	福井	百貨店、 ショッピング センター	選挙の影響を懸念していたが、歳暮ギフトの売上は堅調に推移した。		
		嶺南	レストラン	売上は伸び悩んでおり、アベノミクス効果が実感できない。		
		福井	自動車販売・ 整備	新車販売動向はほぼ平年並みとなっている。		
		坂井	観光・レ ジャー施設	買い控え感があり、景気の実感は乏しい。		
	企業 動向	奥越	繊維	全体として受注に安定感はあるが、国内市場は今一つの状況である。		
		福井	化学・プラス チック	納入先の在庫調整局面が続いている。		
		福井	化学・プラス チック	消費税率引き上げの影響による売上の減少から脱しきれていない。		
		福井	運輸	売上は昨年並みだが、燃料費、人件費は高どまりしている。		
		④やや悪くなっている	家計 動向	福井	小売店	年末の選挙の影響もあり、売上は今一つだった。
				福井	百貨店、 ショッピング センター	土日の悪天候が続いたため、客足が鈍い状況が続いている。
嶺南	百貨店、 ショッピング センター			消費者の節約傾向が強く感じられる。		
坂井	スーパー			売上、客数共に対前年比で微減となっている。		
福井	旅行代理店			3ヶ月前は前年比同水準であったが、現在は前年を下回っている。		
企業 動向	丹南	電気機械	スマートフォン向け需要がピークを過ぎ減少傾向にある。			
	嶺南	食品	世界的な水産物の高騰や、円安の影響で、売上が減少している。			
	坂井	IT関連	受注が減少してきている。			
	丹南	建設業	材料仕入れ価格が上昇傾向にある。			
⑤悪くなっている	家計 動向	福井	百貨店、 ショッピング センター	売上、客数ともに減少が続いている。		
	企業 動向	福井	眼鏡	高い商品が売れなくなっている。		

(2) 景気の先行き判断の理由

現状	分野	地区	業種	理由
①良くなる	企業 動向	福井	不動産・建設	今後は異動シーズンで繁忙期に入るため、売上が伸びるとみている。
②やや良くなる	家計 動向	坂井	スーパー	消費税増税の延期により、消費意欲が戻ってくることを期待している。
		福井	自動車販売・整備	来春の増販期に向けて、売上は平年より良くなるかとみている。
③変わらない	家計 動向	嶺南	商店街	年明けからの新春セール等のイベントの効果に期待している。
		福井	百貨店、ショッピングセンター	おせちの単価が上昇傾向にあるが、全体としては平年並みとなっている。
		福井	スーパー	売上は昨年と比べ、あまり変化はないとみている。
		嶺南	割烹	今後の天候等に左右されるが、売上は平年並みとみている。
	企業 動向	坂井	繊維	急激な円安の影響を見定める必要がある。
		福井	繊維	来年初旬の受注量は、減少か変化なしと予想している。
		丹南	鉄鋼	受注は高付加価値商品に特化している状況が続く。
④やや悪くなる	家計 動向	嶺南	レストラン	円安により、物価が上がり、消費が冷え込むと予想している。
		坂井	観光・レジャー施設	消費税増税が先送りされたが、効果は限定的とみている。
		福井	旅行代理店	海外旅行は、大幅に前年同期比を下回っている。
	企業 動向	福井	眼鏡	商品の単価が上昇せず、見通しも明るくない。
		坂井	一般機械	円安による原材料費の値上がりの影響を懸念している。
		丹南	電気機械	スマートフォン向け需要が減少していく。
		嶺南	化学・プラスチック	円安による原材料費高騰により、消費が低迷している。
		丹南	建設業	円安の影響や、国内消費悪化の影響を懸念している。

4. 参 考

(1) 調査対象の構成

調査対象		人数
家計動向関連		51
商店街、小売店		
	商店街関係者	5
	小売店経営者・従業員	7
百貨店、SC等		
	店長・売場主任	10
スーパー		
	店長・従業員	6
家電販売店		
	経営者・店長・従業員	2
コンビニエンスストア		
	店長	2
ドライブイン等		
	経営者・スタッフ	3
飲食関連		
	レストラン等経営者・店長・スタッフ	2
	居酒屋等経営者・店長・スタッフ	2
その他サービス関連		
	サービス業経営者・従業員	4
観光関係		
	旅館関係者	2
	ビジネスホテル関係者	2
	観光・レジャー施設関係者	1
	旅行代理店経営者・従業員等	2
	タクシー運転手	1
企業動向関連		36
製造業経営者・従業員		
	繊維工業	4
	眼鏡工業	3
	一般機械工業	3
	電気機械工業	3
	化学・プラスチック工業	3
	鉄鋼業	2
	伝統工芸	2
	商社	2
	食料品製造業	2
	その他製造関連	2
非製造業経営者・従業員		
	IT関連	2
	金融機関	2
	建設・不動産	3
	運輸	3
雇用関連		13
	自治体労働政策担当課	2
	労働相談員	2
	学校就職担当者	4
	ジョブカフェ担当者	2
	人材派遣会社	1
	就職情報誌編集者	2
計		100

4. 参 考

(2) 調査票

あなたの日々の仕事や仕事を通じて接するお客様の様子から分かる、あなたの身の回りの景気の状態についてご回答ください。

(企業・団体名および記入者氏名)

【質問1】

景気が上向きか下向きか、どちらの方向に向かっているかの質問です。
今月のあなたの身の回りの景気は、3か月前と比べて良くなっていると思いますか、悪くなっていると思いますか。
次の5つの中から、お選びください。

- ①良くなっている ②やや良くなっている ③変わらない
④やや悪くなっている ⑤悪くなっている

【質問2】

質問1でそのように回答した理由を教えてください。

自由回答

【質問3】

将来の景気についての質問です。今後2～3か月先のあなたの身の回りの景気は、今月より良くなると思いますか、悪くなると思いますか。
次の5つの中から、お選びください。

- ①良くなる ②やや良くなる ③変わらない ④やや悪くなる ⑤悪くなる

【質問4】

質問3でそのように回答した理由を教えてください。

自由回答

本書の内容についての質問は、下記にお問い合わせください。

福井市大手3丁目17-1

福井県産業労働部産業政策課経済戦略推進チーム

TEL 0776-20-0364 (ダイヤルイン)